

臨床試験

胃瘻カテーテル自己抜去予防装置の開発

神 貴博 1 ) , 鈴木芳敬 1 ) , 駒込早苗 2 ) , 稲木英治 3 ) , 伊藤 徹 3 )

中村記念病院 臨床工学科 1 ) , 同 看護部 2 ) , 同 外科 3 )

[和文要旨]

患者による胃瘻カテーテルの自己抜去は、重篤な合併症を引き起こす可能性がある。そこで、私たちは胃瘻カテーテル自己抜去予防装置(名称をペグ・ガードとする)を開発した。この装置を使用することで、自己抜去を予防でき、患者の身体抑制の程度を軽減させることができる可能性があると思われる。